

令和7年度海老名市予算の概要

つながりを力に、未来のまちづくり

予算規模

() 内は対前年度比

◆予算総額 891億900万円 (90億9,700万円、11.4%増)

◆一般会計 593億2,900万円 (84億3,800万円、16.6%増)

◆特別会計 249億1,700万円 (7億1,300万円、2.9%増)

- ・国民健康保険事業特別会計 116億5,400万円 (△4億3,600万円、3.6%減)
- ・介護保険事業特別会計 105億5,100万円 (10億1,400万円、10.6%増)
- ・後期高齢者医療事業特別会計 27億 100万円 (1億3,600万円、5.3%増)
- ・公共用地先行取得事業特別会計 1,100万円 (増減なし)

◆企業会計 48億6,200万円 (△5,500万円、1.1%減)

- ・公共下水道事業会計 48億6,200万円 (△5,500万円、1.1%減)

予算総額、一般会計ともに **4年連続の増額で、過去最大**となりました。

歳入（一般会計）

() 内は対前年度比

○市税 272億8,500万円 (17億4,900万円、6.8%増)

- ・個人市民税 104億6,700万円 (8億 800万円、8.4%増)
- ・法人市民税 18億4,400万円 (4億5,100万円、32.4%増)
- ・固定資産税 121億 700万円 (4億1,300万円、3.5%増)

○地方譲与税及び各種交付金 48億8,400万円 (△2億6,700万円、5.2%減)

○基金繰入金 13億8,600万円 (△2億円、12.6%減)

○市債 44億4,800万円 (21億4,900万円、93.4%増)

歳出（一般会計）

() 内は対前年度比

○義務的経費 292億 2,900万円 (27億2,600万円、10.3%増)

- ・人件費： 93億7,800万円 (5億7,700万円、 6.6%増)
- ・扶助費： 169億1,300万円 (22億4,900万円、15.3%増)
- ・公債費： 29億3,800万円 (△9,900万円、 3.3%減)

○普通建設事業費 77億800万円 (42億8,000万円、124.8%増)

主要事業の概要

市民、企業、近隣自治体など様々な方との「つながり」を強固なものとし、市民サービスの質の向上を図り、より豊かで魅力あるまちを目指して令和7年度予算を「つながりを力に、未来のまちづくり」として編成しました。

充実して暮らせるまち



■ 登別市との姉妹都市協定締結10周年記念式典の実施 160万円 〈新規〉

北海道登別市との姉妹都市協定締結10周年を記念した式典及びレセプションを行います。

■ 犯罪被害者等支援制度の創設 150万円 〈新規〉

犯罪被害者等への経済的支援を目的とした見舞金制度や日常生活支援事業等を創設し、安心して暮らすことができる地域社会の実現に努めます。

海老名市・白石市・登別市
これからもさまざまな分野で
交流を深めていきます。



2015年
3市でトライアングル
姉妹都市結成

健やかに暮らせるまち



■ 公私連携型保育所の整備 1,300万円 〈新規〉

待機児童の解消に向けて、民間の保育事業者と連携し、本庁舎南側の敷地内に公私連携型保育所を整備します。(令和7年10月開所予定)

■ (仮称) 障がい者ケアセンターの建設 13億8,000万円 〈新規〉 《継続費》

定員超過や利用制限等の課題解決を図るとともに、将来的な需要予測に基づく障がい者の増加に対応するため、新たに(仮称)障がい者ケアセンターを建設します。



(仮称)障がい者ケアセンター イメージ



公私連携型保育所
整備予定地

にぎわいがあり自然に優しいまち



■ 創業支援補助金の創設 280万円 〈新規〉

市内産業の活性化及び振興を図るため、創業支援補助金を創設し、空き店舗や既存店舗を改修して新たに开店する創業者を支援します。

■ 名産品開発等支援補助金の創設 160万円 〈新規〉

名産品開発等支援補助金を創設し、新たな魅力ある名産品の創出に向けて、市内業者を支援します。



便利で快適に暮らせるまち



■ 中新田丸田地区土地区画整理事業の推進 10億8,800万円

中新田丸田地区は、令和6年3月に土地区画整理組合設立が認可され、同年7月から組合による造成工事に着手しました。令和7年度は、現在実施している地盤改良と併せて、地区内道路等の公共施設の整備を推進します。

■ (仮称) 大谷・杉久保地区公園の整備推進 6億4,200万円

周辺施設との連携による賑わいの創出や地域の活性化に向けて、公園整備に関する基礎資料等の作成及び事業用地の確保に取り組みます。



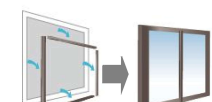
(仮称)大谷・杉久保地区公園整備予定地



中新田丸田地区対象区域

■ 住宅断熱改修促進事業補助金の創設 680万円 〈新規〉

既存住宅の高断熱化に対する支援を行い、環境に配慮した住宅の普及推進に取り組みます。



高断熱化工事例イメージ

豊かな学びを育むまち



■今泉小学校増築校舎の整備 4,400万円〈新規〉《継続費》

海老名駅西口地区の人口増により、教室数の不足が見込まれるため、令和9年度の供用開始を目指して増築校舎を整備します。令和7年度に設計、令和8年度に建築を行います。



今泉小学校増築校舎イメージ

■フルインクルーシブ教育の推進 810万円〈新規〉

すべての子どもが安心して学習・生活できる環境づくりとして、デジタル目盛り付時計を小中学校全学級教室に設置します。また、外国籍の児童生徒や保護者等とのコミュニケーションを円滑にするため、字幕表示システム(コトバット)を導入します。



デジタル目盛り付時計

■小中学校屋内運動場空調機の整備 1,900万円

児童生徒に安全・安心な学習環境を提供するとともに避難所予定施設として機能強化を図るため、小中学校の屋内運動場に空調機を整備します。令和7年度の整備により、市内すべての小中学校屋内運動場への空調機設置が完了する予定です。

字幕表示システム(コトバット)

安全で安心して暮らせるまち



■4市間の消防通信指令業務の共同運用に向けた整備 21億7,000万円《継続費》

三市消防指令センターについて、現状の3市(海老名市、座間市、綾瀬市)から大和市を加えた4市での共同運用とし、市民サービスの向上及び消防行財政の効率化を図ります。(令和8年10月共同運用開始予定)



消防指令センター
イメージ

■大規模災害発生に備えた通信環境の整備 340万円〈新規〉

大規模災害発生時等における通信環境を確保するため、衛星回線アンテナ(スターリンク)を導入し、有事の際の情報共有手段の充実を図ります。



衛星回線アンテナ
(スターリンク)

■気象観測装置(ポテカ)の導入 180万円〈新規〉

市内の気温や雨量等の気象データを収集し、熱中症対策や大雨対策等に活用するため、気象観測装置(ポテカ)を市内5か所に設置します。



気象観測装置
(ポテカ)

かがやきを創造するまち



■スマートキーボックスの導入 970万円〈新規〉

小中学校の体育館の外壁などにスマートキーボックスを設置し、鍵の貸し借りの手間を省くことで、一般開放利用者の利便性の向上を図ります。



スマートキーボックスのイメージ

■口座振替のWEB申込サービスの導入 1,900万円〈新規〉

口座振替におけるWEB申込サービスの導入により、インターネット上で口座振替登録の手続きが可能となることで、口座振替申込者の利便性の向上を図ります。

新たな発見ができるまち



■小田急・相鉄と連携した階段アートを製作 50万円〈新規〉

海老名駅の東西に3者のキャラクター「えび〜にゃ」「もころん」「そうにゃん」をデザインした階段アートを製作し、3者連携による相乗効果で市の魅力を発信します。



階段アートのイメージ

物価高騰対策

未だ続く物価高騰への対策として、給食等の費用の一部を公費負担することにより、物価高騰による影響を受けている市民の生活を支援します。

○小中学校給食物価高騰分の公費負担 8,300万円

家計への負担感が大きい子育て世帯を支援するため、小中学校給食物価高騰分の公費負担を継続し、保護者の負担軽減を図ります。



小中学校給食のイメージ

○保育園・幼稚園給食物価高騰分の公費負担 2,100万円

公立保育園給食の令和7年度上半期の値上げ分を公費負担するとともに、民間保育園・私立幼稚園に対しても同様の補助を実施し、保護者の負担軽減を図ります。



保育園給食のイメージ

○農業用生産資材購入等への補助拡充 5,000万円

農業用生産資材の価格高騰による農業経営への影響を緩和するため、補助事業の補助率等を拡充することにより、農業経営基盤の強化を支援し、将来にわたる農業振興や農地保全を図ります。



園芸施設整備事業のイメージ



農業用機械導入事業のイメージ

市債及び基金残高の状況

○令和7年度の市債残高は430億1,700万円（前年度比15億9,100万円の増）、基金残高は87億3,600万円（前年度比1億3,900万円の減）となる見込みです。

（単位：千円）

区分	令和5年度末	令和6年度末	増減額	令和7年度末	増減額
市債残高	39,268,477	41,425,359	2,156,882	43,016,832	1,591,473
一般会計	28,313,592	30,634,336	2,320,744	32,324,921	1,690,585
特別会計	97,982	87,178	△10,804	76,352	△10,826
企業会計	10,856,903	10,703,845	△153,058	10,615,559	△88,286
基金残高	8,848,344	8,875,353	27,009	8,736,491	△138,862
財政調整基金	2,651,149	2,965,906	314,757	3,171,533	205,627
新まちづくり基金	1,554,370	1,300,963	△253,407	1,114,586	△186,377
公共施設等あんしん基金	2,758,071	3,014,909	256,838	2,965,215	△49,694
その他基金	1,884,754	1,593,575	△291,179	1,485,157	△108,418

注：特別会計で管理する基金は除いています。

お問い合わせ先

海老名市 財務部 企画財政課
電話 046-235-8453（直通）
FAX 046-233-9118
E-Mail zaisei@city.ebina.kanagawa.jp